



校 訓 自立・共生・進取

学校教育目標

ふるさとを愛し、ともに学ぶ、たくましい生徒の育成

西川中だより

第 177 号

令和 8 年 1 月 28 日

西川町立西川中学校

校長 阿部 仁志

令和 8 年 今年も宜しくお願ひいたします。

頑張れ！西川中 3 年生！ 若水・合格祈願水贈呈式

1 月 8 日（木）、「若水」「合格祈願水」の贈呈式が行われ、西川町教育委員会前田雅孝教育長より受験を間近に控えた 3 年生の代表に手渡していただきました。「若水」は西川町から、「合格祈願水」は西川町総合開発様からそれぞれ贈られたものです。頂いた「若水」「合格祈願水」を前に、3 年生一人ひとりが万全の状態を受験に向かうことを誓いました。私立高校推薦入試を皮切りに、私立高校一般入試、公立特色選抜、公立一般選抜と続きます。町民の皆さんの応援を力に、全力で目標を達成して欲しいと思います。頑張れ！西川中 3 年生！



表彰の記録



- ★村山地区吹奏楽アンサンブルコンテスト（やまぎん県民ホール 12 月 27 日（土））
 - <銅賞> 木管 4 重奏（佐藤 綾音②・荒木ひなた②・伊藤 愛莉②・前田 結彩①）
 - <銅賞> 金管 4 重奏（長堀 愛梨②・奥山 愛心②・秋場 糸①・齊藤 真桜①）
- ★山形県中学校総合体育大会スキー競技大会（最上町赤倉温泉スキー場 1 月 12 日（月）～14 日（水））
 - 長岡 珀② 男子アルペン種目 ジャイアントスラローム 第 5 位（東北大会出場）
 - スラローム 第 1 2 位（全国大会出場）
- ★東北中学校スキー大会（秋田県男鹿角市花輪スキー場 1 月 23 日（金）～25 日（日））
 - 長岡 珀② 男子アルペン競技 ジャイアントスラローム 第 1 9 位
- ★丸山薫少年少女文学賞「青い黒板賞」詩のコンクール
 - 齊藤 真桜① 「夏」 中学校の部 入選
- ★山形県冬季ロードレース大会（山形市 1 月 25 日（日））
 - 阿部 ゆま②（ET ジュニア） 中学女子の部 第 9 位

令和 8 年度 生徒会役員 紹介



会 長	阿部 ゆま(2 年)	事務局長	設楽 唯夏(2 年)	文化委員長	大泉 朝陽(2 年)
副会長	佐藤 綾音(2 年)	事務局員	奥山 愛心(2 年)	健康委員長	高橋明花梨(2 年)
副会長	工藤 勇斗(1 年)	事務局員	高野 夏生(1 年)	環境委員長	奥山 芽吹(2 年)
議 長	長岡 珀(2 年)	事務局員	日塔 悠仁(1 年)	広報委員長	吉田 有那(2 年)
副議長	西谷 梁(2 年)				

新年(3学期)の抱負 始業式での各学年代表あいさつ

1月7日(水)、45日間の3学期がスタートしました。始業式で各学年代表が「新年(3学期)の抱負」を述べてくれました。3人とも手元の原稿を見ることがほとんどなく、全校生に伝わる話し方が出来ていた事に感心させられました。本当に素晴らしいあいさつでした。

1年生代表 鈴木稀葉瑠



私は、2年生になるための土台をつくる3学期にしていきたいです。まず2学期では、「レベルアップ4か条」を基に当たり前のことを当たり前に出来るように取り組んできました。その中でほとんどの目標を達成することが出来ましたが、メリハリをつけるということがまだ課題として残っていると感じました。そのため、3学期は2学期の課題克服と2年生に向けて新たなステップを踏むために作ったマンダラチャートを達成できるように頑張ります。また部活動では、全国大会や新人戦に出場してレース後半にスピードが落ちることが課題であることが分かりました。克服に向けて、現在は体力を付けるために苦手なランニングを頑張っています。練習は大変なことも多いですが、来年の全国大会の決勝の舞台で戦うために仲間とともに切磋琢磨していきます。最後に、2年生になるという自覚を持ち、授業態度や生活態度を改めて見直していきたいと思えます。また周囲の人に対する感謝の気持ちを忘れずに学校生活を送っていききたいです。

2年生代表 西谷 梁



私には3学期がんばりたいことが2つあります。1つ目は生徒会活動です。私は生徒会副議長になりました。昨年末の生徒総会での話し合いの中で、「積極性が足りない」という声が多くあがりました。「積極的に行動する生徒会」を目指すために、取り組みを工夫し全校生徒が意見を出し合える場を作っていききたいです。そして、2年生が先頭に立ち、西川中学校を引っ張っていけるように、私たちがまずはがんばらなければならないと思っています。今まで以上に学年で声をかけ合い、どんなことにも「みんなで」達成できるようにしていきたいです。2つ目は学習です。3年生に向けて、これまでより学習に力を入れていかなければなりません。家庭学習や授業に、集中して取り組む姿勢を習慣づけ、得意な教科と苦手な教科の差をなくしていきたいです。最高学年になる意識を持って、3学期、何事にも全力で取り組んでいきたいです。

3年生代表 飯野 美月



中学3年生の3学期は、私にとって中学校生活の締めくくりであり、高校への大切な準備期間です。そこで私は、限られた時間を大切に、一日一日を意味あるものにしたいと考えています。2学期までの学校生活を通して私が身につけた良さは、最後までやり抜こうとする姿勢です。2学期は授業や行事、定期テストや毎月の実力テストに向けた勉強などで忙しい日々が続きました。しかし、途中で投げ出さず、計画的に取り組むことの大切さを学びました。特に、苦手なことにも逃げずに向き合うことで、少しずつ自信を持てることが増えたと感じています。この姿勢を3学期でも大切に、受験にも前向きに挑戦していきたいです。また、学年としても仲間同士で協力できているという良さがあります。行事や日常生活の中で、声を掛け合い困っている人を助けようとする場面が多く見られました。この団結力は、学年全体で作り上げてきた大きな強みだと思います。3学期ではこの良さをさらに伸ばし、卒業まで仲間と協力していきたいです。これらの良さを生かして、3学期は学習面と生活面の両方で努力していきたいです。学習面では、これまでの復習を大切に、自分の力として定着させていきたいです。生活面では、あいさつや時間を守ることなど、基本的な行動を丁寧に行うことを心がけたいです。3学期は短いですが、自分の成長を実感できる大切な期間です。最高学年としての自覚と責任を持ち、胸を張って卒業の日を迎えられるよう、最後まで全力で取り組んでいきます。